

Ⅱ ひとづくり分野

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとつり分野】

【柱:1 学校教育】

施策名	学校教育環境の充実	担当部・課	教育部 教育課
-----	-----------	-------	------------

1 施策概要

めざす成果	児童・生徒が心身共に健康な状態で、適切な教育を受けている
-------	------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	271,426,340	269,705,479	273,075,389	
特定財源	国庫支出金	5,042,000	4,996,000	2,346,000
	県支出金	5,582,000	5,991,000	6,127,000
	地方債	0	0	0
	その他	2,468,000	2,483,000	2,483,000
一般財源	258,334,340	256,235,479	262,119,389	
(うち政策的事業)	(132,670)	(0)	(0)	
(うち一般事業)	(258,201,670)	(256,235,479)	(262,119,389)	

3 成果の状況

 :90%以上達成した  :70%以上達成した  :達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
学校が好き、授業が楽しいと感じている児童・生徒の割合	%	85.3 (H28)	88.0	84.7	 (96.2%)
特別支援学級等支援職員配置人数	人	19 (H28)	20	34	 (170.0%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
特別支援学級や通常学級に在籍し支援が必要な児童生徒が、安心して学校生活を送れるようにするため、学校の現状に合わせて支援職員を34名配置し担任の補助を行った。また、児童生徒へきめ細かな学習支援を行うため、補助教員を13名配置した。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	安全・衛生事業		12,013,570	12,426,315	12,300,915	B	A	B	A	継続
2	健康診断事業		60,173,692	59,429,010	58,626,753	B	A	B	A	継続
3	知能検査事業		781,540	771,420	793,920	B	A	B	A	継続
4	養護教諭配置事業		13,017,714	12,830,164	13,000,828	B	A	B	A	継続
5	院内学級事業		438,299	718,892	463,841	B	A	B	A	継続
6	ことばの教室事業		209,427	262,700	271,890	B	A	B	A	継続
7	特別支援学級等支援職員配置事業		29,483,022	34,026,596	35,761,782	A	A	A	A	継続
8	学校補助教員配置事業		32,294,423	29,752,315	27,929,274	B	A	B	A	継続
9	英語指導助手(ALT)配置事業		15,240,845	15,168,272	14,747,678	B	A	B	A	継続
10	図書館司書配置事業		9,094,936	9,099,601	9,357,677	B	A	B	A	継続
11	スクール・サポート・スタッフ配置事業		8,204,670	8,865,478	9,114,250	B	A	B	A	継続
12	研究指定校調査研究事業		762,400	1,019,505	1,086,880	B	A	B	A	継続
13	小学生平和教育研修派遣事業		0	471,534	515,636	B	A	B	A	継続
14	就学指導事業		2,913,597	2,885,741	2,774,264	A	A	B	A	継続
15	就学援助事業	■	78,468,913	69,306,385	72,919,347	A	A	B	A	継続
16	私立高等学校等保護者負担軽減事業		0	4,105,000	4,340,000	B	A	B	A	継続
17	体育・文化活動推進事業		4,109,492	4,405,951	4,751,254	B	A	B	A	継続
18	尾北学校保健会関係事業		200,400	250,100	247,300	B	A	B	A	継続
19	学級満足度調査事業		4,019,400	3,910,500	4,071,900	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: II ひとつり分野】

【柱: 1 学校教育】

施策名	地域連携の推進	担当部・課	教育部 教育課
-----	---------	-------	------------

1 施策概要

めざす成果	学校・家庭・地域が連携し、子どもたちの社会性、人間性が育まれている
-------	-----------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	12,545,393	14,087,430	14,635,817
特定財源	国庫支出金	0	0
	県支出金	3,075,000	2,894,000
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源	9,470,393	11,193,430	11,919,817
(うち政策的事業)	(2,812,200)	(3,106,500)	(3,033,600)
(うち一般事業)	(6,658,193)	(8,086,930)	(8,886,217)

3 成果の状況

 : 90%以上達成した
  : 70%以上達成した
  : 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
地域の人にあいさつする児童・生徒の割合	%	83.9 (H28)	88.0	82.3	 (93.5%)
地域の行事に積極的に参加している児童・生徒の割合	%	79.8 (H28)	81.0	70.8	 (87.4%)
職場体験学習生徒受け入れ延べ事業所数	事業所	298 (H28)	320	268	 (83.8%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など

全小中学校15校に設置した学校運営協議会の活動により、地域・保護者・学校が連携し、「地域とともにある学校づくり」を進めた。
 職場体験学習は、令和4年度まで新型コロナウイルス感染症の影響で中止となっていたが、令和5年度から4年ぶりに再開できた。今後はハローワーク等関係機関との連携を密にして、受け入れ事業所の拡大を図る必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	部活動支援事業		3,700,840	2,611,144	2,262,444	B	A	B	A	継続
2	コミュニティ・スクール事業	■	2,812,200	3,106,500	3,033,600	B	A	B	A	継続
3	地域学習活動支援事業		4,816,253	4,615,986	4,576,223	B	A	B	A	継続
4	民間プール活用事業		716,100	3,253,800	4,763,550	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとつり分野】

【柱:1 学校教育】

施策名	学校の管理、運営の充実	担当部・課	教育部 教育課
-----	-------------	-------	------------

1 施策概要

めざす成果	教育を受ける環境が整備され、快適で安全な状態で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる
-------	---

2 決算額

(単位:円)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	749,773,671	749,083,580	637,711,718	
特定財源	国庫支出金	83,434,975	62,567,815	10,793,399
	県支出金	0	0	0
	地方債	48,000,000	0	0
	その他	4,708,379	2,588,820	7,646,605
一般財源	613,630,317	683,926,945	619,271,714	
(うち政策的事業)	(179,220,871)	(201,899,189)	(134,921,598)	
(うち一般事業)	(434,409,446)	(482,027,756)	(484,350,116)	

3 成果の状況

 :90%以上達成した  :70%以上達成した  :達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
学校施設や設備が整備され、快適で安全な教育環境の中で、児童・生徒が学習していると思う市民の割合	%	37.6 (H28)	45.0	37.7	 (83.8%)
タブレット導入及び無線LANの整備 *	校	10 (H29)	15	15	 (100.0%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など

令和5年度は、小学校2校の体育館床改修工事を実施した。また、当初から予定していた工事等の他に、異常が見つかった防火シャッター改修工事の補正予算を計上し緊急対応を行った。今後も施設や備品の老朽化に伴う対応が増加することが懸念される。将来的な課題としては、児童・生徒用のタブレット端末の更新の手法などについて検討する必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	教材整備事業	■	221,495,180	193,779,618	173,562,712	B	A	B	A	継続
2	学校管理運営事業		231,761,061	257,687,127	256,420,839	B	A	B	A	継続
3	教職員研修事業		3,408,537	3,603,256	3,641,450	B	A	B	A	継続
4	校長会・教頭会事業		64,790	73,780	61,020	B	A	B	A	継続
5	指導主事配置事業		11,517,711	11,646,704	12,212,696	B	A	B	A	継続
6	教職員人事異動事業		33,430	36,170	36,170	B	A	B	A	継続
7	学校施設管理事業		164,445,851	178,594,944	132,455,300	B	A	B	A	継続
8	学校用地事業		14,033,271	14,033,271	14,033,271	B	A	B	A	継続
9	学校施設整備等事業	■	91,023,840	45,551,710	45,288,260	A	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとづくり分野】

【柱:1 学校教育】

施策名	学校給食の提供	担当部・課	教育部 学校給食課
-----	---------	-------	--------------

1 施策概要

めざす成果	バランスのとれた給食や食育の実施により、子どもたちが正しい食習慣を身につけ健康に育っている
-------	---

2 決算額

(単位:円)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	599,841,197	1,058,853,610	713,974,590	
特定財源	国庫支出金	0	112,891,000	114,508,000
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	396,526,157	271,682,609	288,414,332
一般財源	203,315,040	674,280,001	311,052,258	
(うち政策的事業)	(39,541,327)	(409,878,016)	(87,396,375)	
(うち一般事業)	(163,773,713)	(264,401,985)	(223,655,883)	

3 成果の状況

 :90%以上達成した
  :70%以上達成した
  :達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
学校給食がおいしいと感じる児童・生徒の割合【小学校】	%	90.2 (H28)	92.5	91.1	 (98.5%)
学校給食がおいしいと感じる児童・生徒の割合【中学校】	%	82.3 (H28)	84.0	81.5	 (97.0%)
登校前に朝食を食べている児童・生徒の割合【小学校】	%	87.4 (H28)	90.0	85.4	 (94.9%)
登校前に朝食を食べている児童・生徒の割合【中学校】	%	83.6 (H28)	87.0	78.9	 (90.7%)
学校給食における地場産物の割合	%	35.2 (H28)	40.0	39.9	 (99.8%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など

既存の事務事業で一定の成果を挙げることができており、継続して安心して安全な学校給食の提供に努めていく。また、新学校給食センターの整備を図るとともに、学校給食を通じて食の大切さを伝えていく必要があり、食育事業をより推進していく。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	学校給食センター維持運営事業		19,527,516	16,126,090	13,284,408	B	A	B	A	継続
2	新学校給食センター整備等事業	■	1,760,000	406,633,016	47,679,360	B	A	B	A	継続
3	給食調理事業		144,320,299	164,270,797	167,206,309	B	A	B	A	継続
4	給食用物資購入事業	■	393,130,476	427,405,328	441,883,739	B	A	B	A	継続
5	給食配送回収事業		33,220,550	33,250,800	33,316,140	B	A	B	A	継続
6	給食企画事業		4,179,601	4,106,071	4,274,199	B	A	B	A	継続
7	給食費等徴収管理事業		3,680,248	7,022,400	6,241,620	B	A	B	A	継続
8	食育事業		22,507	39,108	88,815	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとつり分野】

【柱:2 教育環境】

施策名	子どもを育成する環境の充実	担当部・課	教育部 教育課
-----	---------------	-------	------------

1 施策概要

めざす成果	子どもが健やかに育つ環境が整い、人間性豊かな子どもたちが育っている
-------	-----------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	23,425,557	22,682,318	24,270,560
特定財源	国庫支出金	0	0
	県支出金	577,000	435,000
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源	22,848,557	22,247,318	23,671,560
(うち政策的事業)	(0)	(0)	(0)
(うち一般事業)	(22,848,557)	(22,247,318)	(23,671,560)

3 成果の状況

 :90%以上達成した
  :70%以上達成した
  :達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
不登校の児童・生徒数の割合【小学校】	%	0.67 (H28)	0.60	3.01	 (19.9%)
不登校の児童・生徒数の割合【中学校】	%	4.78 (H28)	4.00	9.74	 (41.1%)
家庭・学校・地域が協力して子どもたちの健全な育成のために取り組んでいると感じる市民の割合	%	56.0 (H29)	58.0	49.6	 (85.5%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
いじめ・不登校対策研究会が実施した研究事例等の発表を行う、江南市いじめ・不登校対策協議会を年2回開催し情報共有を図った。適応指導教室「You・輝」の運営、「スクールソーシャルワーカー」や各学校への「心の教室相談員」の配置、児童の居場所づくりのために「校内教育支援センター」を設置し、児童生徒や保護者が相談しやすい体制を整え、いじめ・不登校対策の充実を図った。「こども土曜塾」及び「こども未来塾」を開催し、児童生徒に主体的な学習の定着を促すとともに、学びの楽しさや成就感を体得させ、学力意欲の向上を図った。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	心の教室相談員配置事業		9,291,693	9,284,663	9,302,198	B	A	B	A	継続
2	スクールソーシャルワーカー配置事業		1,768,066	1,827,996	1,836,466	B	A	B	A	継続
3	適応指導教室事業		12,015,798	11,214,659	12,776,896	B	A	B	A	継続
4	いじめ・不登校対策事業		350,000	355,000	355,000	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとつり分野】

【柱:2 教育環境】

施策名	良好な学習環境の構築	担当部・課	教育部 教育課
-----	------------	-------	------------

1 施策概要

めざす成果	教育委員会と市長との連携により、子どもの教育環境が整っている
-------	--------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	4,589,906	4,650,726	4,780,683
特定財源	国庫支出金	0	0
	県支出金	12,000	12,000
	地方債	0	0
	その他	1,333,622	1,328,478
一般財源	3,244,284	3,310,248	3,346,090
(うち政策的事業)	(0)	(0)	(0)
(うち一般事業)	(3,244,284)	(3,310,248)	(3,346,090)

3 成果の状況

 :90%以上達成した  :70%以上達成した  :達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
子どもの教育環境が整っていると感じる市民の割合	%	63.2 (H29)	65.0	54.1	 (83.2%)
総合教育会議開催回数 *	回	1 (H29)	1	1	 (100.0%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など

教育現場の意見に基づいた議論を行うため学校訪問や学校状況視察を実施した。他市町と意見交換するため協議会等に参加し、教育現場の現状や課題を的確に把握した。教育委員会を開催し、教育委員会委員に教育の課題、施策等を審査いただき教育行政の推進を図った。教育委員会会議録等を市ホームページにて公開しているが、今後も情報公開を積極的に進めていく必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	教育委員会運営事業		3,244,284	3,310,248	3,346,090	B	A	B	A	継続
2	教育調査事業		12,000	12,000	12,000	B	A	B	A	継続
3	教育文化振興基金管理事業		4,348	3,038	2,414	B	A	B	A	継続
4	横田教育文化事業		878,569	875,320	865,529	B	A	B	A	継続
5	横田教育文化事業基金管理事業		450,705	450,120	554,650	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとつり分野】

【柱:3 生涯学習】

施策名	生涯学習活動の推進	担当部・課	教育部 生涯学習課
-----	-----------	-------	--------------

1 施策概要

めざす成果	市民が、様々な学習活動を展開し、生きがいをもった生活を送っている
-------	----------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	364,451,633	275,839,059	283,614,068	
特定財源	国庫支出金	375,000	393,000	0
	県支出金	71,000	176,000	176,000
	地方債	159,400,000	0	7,000,000
	その他	47,351,740	83,037,933	21,673,266
一般財源	157,253,893	192,232,126	254,764,802	
(うち政策的事業)	(29,719,214)	(4,387,277)	(0)	
(うち一般事業)	(127,534,679)	(187,844,849)	(254,764,802)	

3 成果の状況

 : 90%以上達成した
  : 70%以上達成した
  : 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
愛知江南短期大学と連携した事業の参加者数	人	1,371 (H28)	1,450	—	—
1人当たりの図書等の貸出点数	冊	4.0 (H28)	4.5	6.0	 (133.3%)
公民館の利用者数	人	70,824 (H28)	71,500	79,758	 (111.5%)

※愛知江南短期大学は、令和5年3月31日をもって閉学

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
図書館の移転、オープンに伴い、古北にじいる会館内に分室として図書・学習室を整備し、また図書館蔵書を整備したり、様々な図書館イベントを企画するなど、多くの市民に図書館を利用してもらい、読みたいと思う本に触れる機会を増やすことで1人あたりの図書等の貸出点数は増加した。 また、公民館の利用者数は古北にじいる会館において、図書館分室を開室したことで増加した。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	生涯学習懇話会事業		37,800	32,400	48,600	B	A	B	A	継続
2	社会教育委員会事業		92,200	126,520	82,600	B	A	B	A	継続
3	企画運営事業		1,079,071	24,907	2,334,357	B	A	B	A	継続
4	社会教育団体育成事業		797,084	1,073,014	1,082,528	B	A	B	A	継続
5	生涯学習推進事業		522	416,477	28,520	B	A	B	A	継続
6	家庭教育事業		425,000	574,694	556,774	B	A	B	A	継続
7	青少年問題協議会事業		85,500	68,400	68,400	B	A	B	A	継続
8	少年センター維持運営事業		3,094,308	3,354,170	4,167,391	B	A	B	A	継続
9	青少年健全育成事業		40,000	200,000	200,000	B	A	B	B	継続
10	青少年教育事業		0	0	73,871	B	A	B	B	継続
11	公民館維持運営事業		16,219,586	21,659,355	22,598,637	B	A	B	B	継続
12	公民館整備等事業		0	1,078,000	10,285,000	B	A	B	A	継続
13	公民館事業		7,658,626	9,890,756	10,405,753	B	A	B	B	継続
14	学習等供用施設維持運営事業		25,349,850	23,112,047	23,076,113	B	A	B	B	継続
15	学習等供用施設整備等事業		3,553,650	5,364,480	1,760,000	B	A	B	A	継続
16	図書館維持運営事業		74,503,853	126,809,960	205,428,481	B	A	A	A	継続
17	図書館整備事業基金管理事業		-	-	111,137	B	A	B	A	継続
18	子ども読書活動推進事業		136,089	136,089	500,000	B	A	A	A	継続
19	横田教育文化事業		397,265	399,575	399,880	B	A	B	A	継続
20	生涯学習基本計画策定事業		-	-	406,026	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとつくり分野】

【柱:3 生涯学習】

施策名	スポーツレクリエーションの充実	担当部・課	教育部 スポーツ推進課
-----	-----------------	-------	----------------

1 施策概要

めざす成果	市民が身近にスポーツを楽しみ、なれ親しんでいる
-------	-------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	184,753,286	160,348,133	207,332,576	
特定財源	国庫支出金	10,957,000	6,601,000	0
	県支出金	0	0	4,640,000
	地方債	27,800,000	0	0
	その他	47,017,434	61,523,750	60,207,342
一般財源	98,978,852	92,223,383	142,485,234	
(うち政策的事業)	(351,300)	(680,300)	(313,200)	
(うち一般事業)	(98,627,552)	(91,543,083)	(142,172,034)	

3 成果の状況

 : 90%以上達成した  : 70%以上達成した  : 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
屋内のスポーツ施設の稼働率	%	87.3 (H28)	88.0	93.5	 (106.2%)
屋外のスポーツ施設の稼働率	%	64.5 (H28)	68.0	42.2	 (62.1%)
コミュニティ・スポーツ祭の参加者数	人	6,560 (H28)	6,840	4,189	 (61.2%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など

屋外のスポーツ施設の稼働率、コミュニティ・スポーツ祭の参加者数が目標を大きく下回っている。コミュニティ・スポーツ祭については、余暇の過ごし方の多様化、運営する側・イベントを支える側に負担が大きいことなどが考えられる。健康増進に向けた取り組みも必要である一方、スポーツを取り巻く環境の変化に合わせた施策の展開が求められる。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	スポーツ教室開催事業		351,300	351,300	313,200	B	A	B	B	継続
2	各種スポーツ大会開催事業		5,263,948	5,930,555	7,797,013	B	B	B	B	継続
3	江南市民駅伝競走大会開催事業		60,000	2,884,941	2,863,828	B	A	B	B	継続
4	スポーツ大会等選手派遣補助事業		16,500	39,200	0	D	C	B	A	休止・廃止
5	スポーツ振興事業		566,379	674,694	3,241,650	B	A	B	A	継続
6	スポーツ推進委員事業		3,865,702	4,336,344	5,065,051	B	B	B	B	継続
7	スポーツプラザ維持運営事業		86,991,203	105,354,339	105,075,198	B	A	B	A	継続
8	スポーツプラザ整備等事業		59,601,100	8,621,800	7,480,000	A	B	A	A	継続
9	都市公園等運動施設維持運営事業		16,881,833	20,251,886	18,568,850	B	B	B	B	継続
10	都市公園等運動施設整備等事業		-	3,410,000	47,575,000	B	B	B	A	継続
11	学校体育施設開放事業		7,286,621	8,493,074	9,352,786	B	B	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとづくり分野】

【柱:4 文化・交流】

施策名	芸術文化の振興	担当部・課	教育部 生涯学習課
-----	---------	-------	--------------

1 施策概要

めざす成果	市民が芸術文化活動を積極的に行っている
-------	---------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	158,154,740	81,205,755	126,157,321	
特定財源	国庫支出金	0	903,000	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	62,200,000	0	34,100,000
	その他	1,705,000	1,705,000	1,705,000
一般財源	94,249,740	78,597,755	90,352,321	
(うち政策的事業)	(10,290,000)	(45,200)	(0)	
(うち一般事業)	(83,959,740)	(78,552,555)	(90,352,321)	

3 成果の状況

 :90%以上達成した
  :70%以上達成した
  :達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
市民文化会館の稼働率	%	55.2 (H28)	58.0	53.2	 (91.7%)
芸術文化事業への参加者数	人	17,795 (H28)	20,000	11,424	 (57.1%)
美術展出品者数	人	239 (H28)	250	206	 (82.4%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など

市民文化会館の稼働率は目標値を下回る結果となったものの、実績値は昨年度を上回りコロナ禍前の水準に戻つつある。今後も魅力ある自主文化事業等の開催を期待したい。美術展出品者はコロナ禍においても大きな変化はなかったが、今後も多くの方に出品していただけるよう引き続きPRをしていく必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	文化振興事業		0	11,330	7,010	B	A	B	A	継続
2	美術展事業		1,639,434	1,604,350	1,597,874	B	A	B	B	継続
3	文化協会事業		692,482	954,980	954,980	B	A	B	B	継続
4	市民文化会館維持運営 事業		75,412,824	76,410,895	75,384,457	B	A	B	A	継続
5	市民文化会館整備等事 業		80,410,000	2,224,200	48,213,000	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとづくり分野】

【柱:4 文化・交流】

施策名	文化財の保護	担当部・課	教育部 生涯学習課
-----	--------	-------	--------------

1 施策概要

めざす成果	郷土の歴史・文化が正しく理解され、郷土に対する誇りや愛着をもっている
-------	------------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	5,990,617	8,549,361	11,612,792	
特定財源	国庫支出金	179,000	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	2,000	1,500	5,180
一般財源	5,809,617	8,547,861	11,607,612	
(うち政策的事業)	(1,955,440)	(4,830,505)	(8,058,274)	
(うち一般事業)	(3,854,177)	(3,717,356)	(3,549,338)	

3 成果の状況

 :90%以上達成した  :70%以上達成した  :達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
指定・登録文化財の数【国指定】	件	5 (H29)	5	5	 (100.0%)
指定・登録文化財の数【県指定】	件	9 (H29)	9	9	 (100.0%)
指定・登録文化財の数【市指定】	件	95 (H28)	96	94	 (97.9%)
指定・登録文化財の数【国登録】	件	3 (H28)	4	4	 (100.0%)
文化財普及事業への参加者数	人	9,345 (H28)	9,600	5,288	 (55.1%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など

令和4年度の文化財普及事業参加者が6,358人であったのに対し、令和5年度は5,288人と1,000人以上減少した。令和4年度は多くの小学生が社会科の授業で歴史民俗資料館を訪れたが、令和5年度はその減少の影響により実績値が大きく減ったものと思われるため、多くの方に歴史民俗資料館に来館してもらえるようPRをしていく必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	歴史民俗資料館維持運営事業		4,035,177	3,718,856	3,554,518	B	A	B	A	継続
2	文化財保護事業	■	1,955,440	4,830,505	8,058,274	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとづくり分野】

【柱:4 文化・交流】

施策名	国際交流・世界平和の推進	担当部・課	教育部 生涯学習課
-----	--------------	-------	--------------

1 施策概要

めざす成果	多文化共生社会が進展し、世界平和の重要性が認識されている
-------	------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	4,867,230	5,535,222	6,178,903
特定財源	国庫支出金	0	637,000
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源	4,867,230	4,898,222	5,122,903
(うち政策的事業)	(0)	(0)	(0)
(うち一般事業)	(4,867,230)	(4,898,222)	(5,122,903)

3 成果の状況

 :90%以上達成した  :70%以上達成した  :達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
江南市国際交流協会の事業(多文化共生事業)に参加する外国人の数	人	869 (H28)	900	473	 (52.6%)
江南市国際交流協会の事業(多文化共生事業)に参加する日本人の数	人	5,915 (H28)	6,200	3,085	 (49.8%)
世界平和を願うパネル展の来場者数	人	1,350 (H28)	1,400	373	 (26.6%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など

江南市国際交流協会の事業に参加する日本人は、国際交流フェスティバルの規模を拡大して開催したことにより、目標を下回ってはいるものの増加した。世界平和を願うパネル展は会場が例年と違ったこともあり、来場者数が減少した。今後は多くの市民に来場してもらえるよう、会場や展示物の内容についてさらに検討していく必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	世界平和・国際協力推進事業		171,185	177,008	192,196	B	A	B	A	継続
2	国際交流推進事業		1,070,000	1,072,180	1,850,811	B	A	B	A	継続
3	多文化共生推進事業		3,490,187	4,107,563	4,017,525	B	A	B	A	継続
4	外国人児童生徒放課後学習支援事業		135,858	178,471	118,371	B	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとづくり分野】

【柱:5 子育て】

施策名	働きながら子育てする家庭への保育・育児支援(こども政策課)	担当部・課	健康こども部 こども未来課 ※(旧)こども未来部 (旧)こども政策課
-----	-------------------------------	-------	---

1 施策概要

めざす成果	働きながら子育てする家庭が、安心して育児ができている
-------	----------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	8,436,479	38,263,927	225,926,933	
特定財源	国庫支出金	3,329,000	26,366,000	168,526,000
	県支出金	1,880,000	2,497,000	2,835,000
	地方債	0	0	0
	その他	116,000	582,000	780,000
一般財源	3,111,479	8,818,927	53,785,933	
(うち政策的事業)	(713,213)	(6,474,427)	(51,354,820)	
(うち一般事業)	(2,398,266)	(2,344,500)	(2,431,113)	

3 成果の状況

 :90%以上達成した  :70%以上達成した  :達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
地域子ども・子育て支援事業の実施件数 *	件	9 (H30)	11	11	 (100.0%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など

病児保育施設の利用者数が順調に伸び、市民への周知が図られている。風邪やインフルエンザの流行期には定員を超える利用申込みがあり、施設の増設を検討する必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	子ども・子育て支援推進等事業	■	2,391,266	2,340,000	2,737,473	A	A	B	A	継続
2	病児・病後児保育事業	■	6,045,213	9,166,500	9,253,000	A	A	B	A	継続
3	認可保育所等整備促進事業	■	-	26,757,427	213,936,460	A	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとつり分野】

【柱:5 子育て】

施策名	子育て不安の解消	担当部・課	健康こども部 子育て支援課 ※(旧)こども未来部 (旧)こども政策課
-----	----------	-------	---

1 施策概要

めざす成果	子育て不安が解消でき、楽しく育児ができています
-------	-------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	34,166,819	97,350,153	121,669,285	
特定財源	国庫支出金	10,082,000	59,010,642	62,966,500
	県支出金	10,310,057	19,745,495	21,970,548
	地方債	0	0	0
	その他	0	21,600	5,600
一般財源	13,774,762	18,572,416	36,726,637	
(うち政策的事業)	(2,742,057)	(2,879,536)	(1,022,850)	
(うち一般事業)	(11,032,705)	(15,692,880)	(35,703,787)	

3 成果の状況

 :90%以上達成した  :70%以上達成した  :達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
対象児童1人当たりの子育て支援センター(子育てサロン)利用回数	回/人	10.2 (H28)	10.5	6.7	 (63.8%)
ファミリー・サポート・センター援助員数	人	97 (H28)	120	90	 (75.0%)
家庭児童相談等件数	件	2,815 (H28)	↑	3,527	 (125.3%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など

既存の事業で一定の成果を挙げることができているが、子育てに関する相談内容は多岐にわたること、新たにヤングケアラー対策や発達が気になる子どもへの対策が必要となっていることから、さらに相談体制や支援事業を充実させ、子育て世代の不安を解消していく必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	子育て支援センター維持 運営事業	■	14,598,567	19,926,031	37,960,525	A	A	A	A	継続
2	ファミリー・サポート・セン ター事業	■	1,328,130	1,347,122	3,192,282	A	A	B	A	継続
3	育児支援家庭訪問事業		2,160,107	1,824,667	2,176,872	A	A	B	A	継続
4	家庭児童相談事業		1,274,673	1,254,596	1,274,262	B	A	B	A	継続
5	子育て短期支援事業		43,400	75,000	160,200	A	A	B	A	継続
6	児童委員事業		6,565,807	6,554,495	6,562,048	B	A	B	A	継続
7	要保護児童対策事業		2,521,578	2,495,912	2,795,628	B	A	B	A	継続
8	子育て世代包括支援セン ター兼子ども家庭総合支援 拠点運営事業	■	5,674,557	63,872,330	67,547,468	A	A	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとづくり分野】

【柱:5 子育て】

施策名	子育てに困っている家庭への経済支援等	担当部・課	健康こども部 こども未来課・ 子育て支援課 ※(旧)こども未来部 (旧)こども政策課
-----	--------------------	-------	--

1 施策概要

めざす成果	支援の必要な子育て家庭が自立して子育てができている
-------	---------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	3,635,626,640	2,167,586,547	1,885,120,402
特定財源	国庫支出金	1,236,384,567	1,204,705,381
	県支出金	342,657,525	215,226,039
	地方債	0	0
	その他	4,080	0
一般財源	553,351,773	588,540,375	465,188,982
(うち政策的事業)	(46,945,955)	(91,517,241)	(5,057,060)
(うち一般事業)	(506,405,818)	(497,023,134)	(460,131,922)

3 成果の状況

 :90%以上達成した  :70%以上達成した  :達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
ひとり親家庭への就労教育支援件数	件	7 (H28)	10	12	 (120.0%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など

既存の各種事業で、ひとり親家庭の生活の安定と自立に向け、成果を挙げることができているが、今後、さらなる利用を促すための周知を継続する必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	児童・遺児手当等事業		1,892,340,524	1,801,061,427	1,736,387,782	B	A	B	A	継続
2	ひとり親家庭等日常生活支援事業		0	0	0	B	A	B	A	継続
3	母子生活支援施設措置事業		3,323,099	5,140,025	7,584,928	B	A	B	A	継続
4	母子・父子家庭自立支援給付事業		7,232,284	10,797,344	10,501,735	B	A	B	A	継続
5	母子等福祉推進事業		116,668	137,406	150,897	B	B	B	A	継続
6	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金支給事業	■	103,441,315	204,852,461	130,375,060	B	B	B	A	完了
7	子育て世帯等臨時特別支援事業		1,620,388,750	4,832,356	100,000	B	B	B	A	完了
8	子育て世帯臨時特別給付金支給事業		-	119,782,235	20,000	B	B	B	A	完了

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野: II ひとづくり分野】

【柱:5 子育て】

施策名	遊びを通じた楽しく豊かな子育ての実現	担当部・課	健康こども部 子育て支援課 ※(旧)こども未来部 (旧)こども政策課
-----	--------------------	-------	---

1 施策概要

めざす成果	異年齢児との交流や親子での遊びを通じ、子どもが健全に育っている
-------	---------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費		269,495,588	186,013,517	194,332,315
特定財源	国庫支出金	74,909,000	35,760,000	28,016,000
	県支出金	35,153,000	18,559,000	30,760,000
	地方債	0	0	0
	その他	43,297,827	43,450,624	45,558,576
一般財源		116,135,761	88,243,893	89,997,739
(うち政策的事業)		(57,580,220)	(29,503,178)	(29,748,039)
(うち一般事業)		(58,555,541)	(58,740,715)	(60,249,700)

3 成果の状況

 : 90%以上達成した  : 70%以上達成した  : 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
学童保育の利用対象学年	学年	4 (H28)	6	6	 (100.0%)
放課後子ども教室数	校	6 (H28)	7	10	 (142.9%)
対象児童1人当たりの児童館活動参加回数	回/ 人	8.9 (H28)	9.0	4.0	 (44.4%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など

令和4年度から放課後子ども教室は全小学校区で開室し、学童保育の通年の対象学年を6年生まで拡大した。待機が多い夏休み期間の学童保育では、布袋小学校の音楽室の使用による待機の解消、人材派遣会社の活用などを行った。放課後等の安全・安心な居場所のさらなる充実に向け、学童保育の実施場所と人材の確保が必要となる。また、児童館活動は新型コロナウイルス感染症の5類移行後も利用者の回復に十分に繋がっていない。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	児童館等維持運営事業		38,960,042	41,008,833	41,799,019	B	A	B	A	継続
2	児童館等整備事業	■	-	-	1,733,820	B	B	B	A	継続
3	児童館活動事業	■	16,937,320	15,409,033	15,529,331	B	B	B	A	継続
4	放課後子ども総合プラン事業(放課後児童健全育成)	■	102,929,723	104,868,285	110,653,729	A	A	B	A	継続
5	放課後子ども総合プラン事業(放課後子ども教室)	■	19,500,700	21,881,266	22,051,416	B	B	B	B	継続
6	子ども会活動助成事業		2,450,906	2,784,500	2,565,000	B	B	B	A	継続

施策評価(令和5年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとづくり分野】

【柱:5 子育て】

施策名	働きながら子育てする家庭への保育・育児支援(保育課)	担当部・課	健康こども部 こども未来課 ※(旧)こども未来部 (旧)保育課
-----	----------------------------	-------	--

1 施策概要

めざす成果	働きながら子育てする家庭が、安心して育児ができています
-------	-----------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費		1,482,936,962	1,448,765,530	1,552,670,994
特定財源	国庫支出金	219,563,850	240,141,068	273,875,745
	県支出金	121,513,913	133,290,481	144,574,051
	地方債	84,000,000	12,800,000	0
	その他	89,066,009	88,651,792	92,738,048
一般財源		968,793,190	973,882,189	1,041,483,150
(うち政策的事業)		(10,060,000)	(0)	(0)
(うち一般事業)		(958,733,190)	(973,882,189)	(1,041,483,150)

3 成果の状況

 : 90%以上達成した
  : 70%以上達成した
  : 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
保育所入所申込者のうち、入所できた児童数の割合	%	99.7 (H28)	100.0	98.7	 (98.7%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
全国的な保育士不足は江南市においても同様であり、さらに、令和6年4月1日から施行された保育士の新たな配置基準に対応した保育体制を整備するための人員確保が課題となっている。 また、老朽化に伴う施設・設備の更新や保護者ニーズに対応するための送迎用駐車場の確保など、ハード面の整備も今後の課題である。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	保育園保育等事業	■	588,406,075	599,261,620	645,174,317	A	A	B	A	継続
2	保育管理等事業		5,911,029	5,737,262	5,957,023	B	A	B	A	継続
3	保育園施設維持運営事業		324,696,963	351,605,925	354,403,800	B	A	B	A	継続
4	保育園施設整備等事業		104,060,000	17,644,000	3,681,700	B	A	B	A	継続
5	子ども・子育て支援事業		459,459,706	474,221,561	543,003,154	B	A	B	A	継続
6	幼稚園補助事業		403,189	295,162	451,000	B	A	B	A	継続

－ II ひとつくり分野 －

学校教育環境の充実

事務事業名	就学援助事業	担当課 グループ	教育課
			学校教育環境
会計・款項目	一般・10-02-01,10-03-01	主要な一般事業	

1 事業概要

めざす成果	児童・生徒の保護者等の教育に係る経済的負担が軽減され、安心して義務教育を受けている。
事業内容	経済的な理由によって就学困難な家庭や特別支援学級の児童・生徒の保護者等に、就学のための経費を援助する。

2 実施内容

事業実績	教育の機会均等の原則の趣旨に基づき、経済的な理由によって就学困難な家庭や特別支援学級へ就学する児童・生徒の家庭に対し、義務教育を円滑に実施するため就学に必要な経費の援助を行った。 就学援助(奨励)事業 (単位:人、円)								
	区分	要保護・準要保護児童生徒				特別支援学級児童生徒			
		小学校		中学校		小学校		中学校	
		対象人数	金額	対象人数	金額	対象人数	金額	対象人数	金額
	修学旅行費	118	3,160,468	100	5,567,057	11	144,982	10	274,389
	新入学時学用品費	69	3,730,140	229	8,427,000	26	664,430	8	243,920
	(うち前年度入学前支給者)	(0)	(0)	(100)	(300,000)				
	(うち今年度支給者)	(20)	(1,081,200)	(17)	(1,071,000)				
	(うち来年度入学前支給者)	(49)	(2,648,940)	(112)	(7,056,000)				
	校外活動費(宿泊を伴う)	103	819,627	77	1,558,606	11	52,501	4	62,039
	校外活動費(宿泊を伴わない)	510	1,770,356	165	706,145	105	187,014	14	33,444
学用品・通学用品費	558	7,155,170	328	7,634,555	113	637,290	31	341,100	
医療費	0	0	0	0		—	—	—	
学校給食費		16,795,615		10,742,460		1,767,020		444,019	
(4月～7月)	514	(8,521,735)	308	(5,621,455)	109	(922,740)	28	(245,662)	
(9月～3月)	547	(8,273,880)	314	(5,121,005)	110	(844,280)	28	(198,357)	
計	—	33,431,376	—	34,635,823	—	3,453,237	—	1,398,911	
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率			
		75,493,000		72,919,347		96.6%			
決算状況	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
		2,346,000				70,573,347			
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値			
	認定未処理件数			件	0	0			

3 取り組みにおける課題

課題	児童・生徒が安心して学校へ通学できるようにするためにも、引き続き、保護者等に、義務教育を受けるうえで必要な経費負担の軽減を図っていく必要がある。
----	--

事務事業名 [業務活動名]	コミュニティ・スクール事業 [コミュニティ・スクール事業]	担当課 グループ	教育課 学校教育環境
会計・款項目	一般・10-02-01,10-03-01	戦略プロジェクト	戦略政策②

1 事業概要

めざす成果	地域・保護者・学校が連携し学校運営を進めることができる。
事業内容	学校運営協議会を設置する。

2 実施内容

事業実績	全小中学校15校に設置した学校運営協議会の活動により、地域・保護者・学校が連携し、「地域とともにある学校づくり」を進めた。					
						
	【学校運営協議会】		【学校運営協議会呼びかけによる学校環境整備ボランティア活動】			
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		3,323,000		3,033,600		91.3%
	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
						3,033,600
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	学校運営協議会延べ開催数			回	74	75

3 取り組みにおける課題

課題	学校を取り巻く課題に適切に対応するためには、地域住民等との連携・協働体制を構築し、その協力を得ることが不可欠である。学校運営協議会の活動を充実させ、学校・家庭・地域が力を合わせて学校運営に取り組む「地域とともにある学校づくり」を進めていく必要がある。
----	---

－ II ひとつり分野 －

学校の管理、運営の充実

事務事業名 [業務活動名]	教材整備事業 [情報教育推進事業]	担当課 グループ	教育課 総務・施設
会計・款項目	一般・10-02-01	戦略プロジェクト	戦略政策②

1 事業概要

めざす成果	教育内容や時代の変革に応じた教材・教具設備の導入を図ることにより、良好な学校教育環境を確立することができる。
事業内容	学校で使用する教材の購入及びリース、管理を行う。教科書改訂に伴い、指導に必要な教師用教科書及び指導書等を整備する。

2 実施内容

事業実績	<p>令和2年度に国のGIGAスクール構想に基づき小学校全児童を対象に一人一台学習者用端末の整備を行ったが、この端末を活用した学習の推進のため、学校でのルール作りなど環境を整えとともに、学校の通信回線の改善を図った。また、インターネットを利用した授業での著作物利用を可能とするため、授業目的公衆送信の補償を行った。</p>					
						
決算状況	事業費 (円)	予算額 74,277,000		決算額 73,539,296		執行率 99.0%
	決算額の内訳 (円)	国庫支出金 2,455,714	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源 71,083,582
活動指標	指標名		単位	実績値	目標値	
	学校図書充足率		%	111.0	100.0	
	学習者用端末整備校数		校	15	15	

3 取り組みにおける課題

課題	学習者用端末の自動更新ポリシーの有効期限などを踏まえて、機器の更新時期や手法について検討する必要がある。
----	--

事務事業名 [業務活動名]	教材整備事業 [情報教育推進事業]	担当課 グループ	教育課 総務・施設
会計・款項目	一般・10-03-01	戦略プロジェクト	戦略政策②

1 事業概要

めざす成果	教育内容や時代の変革に応じた教材・教具設備の導入を図ることにより、良好な学校教育環境を確立することができる。
事業内容	学校で使用する教材の購入及びリース、管理を行う。教科書改訂に伴い、指導に必要な教師用教科書及び指導書等を整備する。

2 実施内容

事業実績	令和2年度に国のGIGAスクール構想に基づき中学校全生徒を対象に一人一台学習者用端末の整備を行ったが、この端末を活用した学習の推進のため、学校でのルール作りなど環境を整えとともに、学校の通信回線の改善を図った。また、インターネットを利用した授業での著作物利用を可能とするため、授業目的公衆送信の補償を行った。					
						
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		67,062,000		65,319,302		97.4%
決算状況	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
		1,481,286				63,838,016
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	学校図書充足率			%	111.0	100.0
	学習者用端末整備校数			校	15	15

3 取り組みにおける課題

課題	学習者用端末の自動更新ポリシーの有効期限などを踏まえて、機器の更新時期や手法について検討する必要がある。
----	--

－ II ひとつり分野 －

学校の管理、運営の充実

事務事業名 [業務活動名]	学校施設整備等事業 [学校施設改修(LED化)事業]	担当課 グループ	教育課 総務・施設
会計・款項目	一般・10-02-01	戦略プロジェクト	

1 事業概要

めざす成果	学校施設を整備することにより、安全で快適な学校生活を送ることができる。
事業内容	小中学校施設の整備を行う。

2 実施内容

事業実績	令和4年度に小学校10校の体育館アリーナの照明器具をリース(令和4年9月1日から10年間)にてLED化した。					
	 <p style="text-align: center;">古知野東小学校体育館アリーナ</p>					
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		3,547,000		3,546,744		
活動指標	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
						3,546,744
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	施設が原因の事故件数			件	0	0

3 取り組みにおける課題

課題	ランニングコストの削減や環境負荷軽減のため、体育館アリーナ以外の校舎等の照明器具についても、LED化を推進する必要がある。
----	---

事務事業名 [業務活動名]	学校施設整備等事業 [学校施設改修(LED化)事業]	担当課 グループ	教育課 総務・施設
会計・款項目	一般・10-03-01	戦略プロジェクト	

1 事業概要

めざす成果	学校施設を整備することにより、安全で快適な学校生活を送ることができる。
事業内容	小中学校施設の整備を行う。

2 実施内容

事業実績	令和4年度に中学校5校の体育館アリーナの照明器具をリース(令和4年9月1日から10年間)にてLED化した。					
	 <p style="text-align: center;">西部中学校体育館アリーナ</p>					
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		2,226,000		2,225,616		
決算状況	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
						2,225,616
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	施設が原因の事故件数			件	0	0

3 取り組みにおける課題

課題	ランニングコストの削減や環境負荷軽減のため、体育館アリーナ以外の校舎等の照明器具についても、LED化を推進する必要がある。
----	---

－ II ひとつくり分野 －

学校給食の提供

事務事業名 [業務活動名]	新学校給食センター整備等事業 [新学校給食センター整備事業]	担当課 グループ	学校給食課 学校給食
会計・款項目	一般・10-05-02	戦略プロジェクト	戦略政策②

1 事業概要

めざす成果	食物アレルギーへの対応や衛生管理の徹底が図られ、児童・生徒が安心・安全な給食を受けることができる。
事業内容	PFI手法による公民連携の事業スキームにより、新たな学校給食センターを整備する。

2 実施内容

事業実績	新学校給食センター整備等事業における事業者選定及び契約について、アドバイザー業務委託やモニタリング及び直接協定締結支援業務委託、事業者選定委員会を開催したことにより、適切な事業者を選定することができた。					
	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー業務委託 委託期間：令和5年4月3日～令和6年3月31日 ・モニタリング及び直接協定締結支援業務委託 委託期間：令和5年9月26日～令和6年3月31日 ・事業者選定委員会 開催日：令和5年8月2日、令和5年8月18日 ・敷地造成工事 工期：令和5年4月26日～令和5年8月31日 					
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		47,827,000		47,679,360		99.7%
	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
						47,679,360
活動指標	指標名		単位	実績値	目標値	
	アドバイザー等委託		式	1	1	
	事業者選定委員会開催回数		回	2	3	
	敷地整地工事		式	1	1	

3 取り組みにおける課題

課題	今後の整備において、要求水準書及び契約書に沿って事業が進むよう、モニタリングをする必要があり、法務、財務、技術面において専門的な知識が必要となる。
----	---

事務事業名 [業務活動名]	給食用物資購入事業 [給食用物資調達事業]	担当課 グループ	学校給食課 学校給食
会計・款項目	一般・10-05-02	戦略プロジェクト	

1 事業概要

めざす成果	食材購入費の負担の中で、安価で良質、かつ安全な食材を購入することにより、児童・生徒が新鮮で、嗜好に合った給食を受けることができる。
事業内容	各納入業者と単価契約を結び、毎日必要品目と数量を購入する。

2 実施内容

事業実績	給食用物資の価格高騰により、令和4年9月に20円の給食費の値上げ改定を行い、さらに令和5年4月には20円の値上げ改定したことから、激変緩和措置として、令和5年度は一律20円を補助した。																
	また、2学期、3学期については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当し、給食費の半額補助を実施した。																
	<p>令和5年度学校給食費(1食あたり)</p> <table border="1"> <tr> <td>小学校</td> <td>280円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>310円</td> </tr> </table> <p>保護者負担分(1食あたり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1学期</th> <th>2学期、3学期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>260円</td> <td>130円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>290円</td> <td>145円</td> </tr> </tbody> </table>					小学校	280円	中学校	310円		1学期	2学期、3学期	小学校	260円	130円	中学校	290円
小学校	280円																
中学校	310円																
	1学期	2学期、3学期															
小学校	260円	130円															
中学校	290円	145円															
決算状況	事業費 (円)	予算額 475,200,000	決算額 441,863,739	執行率 93.0%													
	決算額の内訳 (円)	国庫支出金 114,508,000	県支出金	地方債	その他特定財源 287,638,724												
				一般財源 39,717,015													
活動指標	指標名		単位	実績値	目標値												
	給食用物資購入選定委員会の開催回数		回	11	11												
	地産地消品目		品目	51	60												

3 取り組みにおける課題

課題	給食用物資については、値上げ傾向にあることから、子育て世代への負担軽減策が必要となる。
----	---

－ II ひとづくり分野 －

文化財の保護

事務事業名 [業務活動名]	文化財保護事業 [文化財保護事業]	担当課 グループ	生涯学習課 文化交流
会計・款項目	一般・10-04-02	戦略プロジェクト	戦略政策①

1 事業概要

めざす成果	市内に残されている文化財や歴史資料の保護、保存に努め、郷土の歴史、文化を後世に継承し、その調査・研究結果を市民に提供している。
事業内容	市内に残されている文化財や歴史資料の保護、保存に努め、郷土の歴史、文化を後世に継承する。

2 実施内容

事業実績	指定文化財32件に対し、文化財の保護及び保存を目的とした文化財保護助成金を交付した。 令和5年度文化財保護防火訓練を令和6年1月31日(水)に実施した。 尾張北部環境組合ごみ処理施設整備予定地で埋蔵文化財試掘調査を実施した。					
	 <p>文化財保護防火訓練の様子</p>			 <p>試掘調査の様子</p>		
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		10,199,000		8,058,274		79.0%
	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
						8,058,274
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	文化財保護防火訓練の開催			回	1	1

3 取り組みにおける課題

課題	老朽化等により修復が必要な文化財について、保存修理等を実施し文化財の保護及び保存をしていく必要がある。
----	---

働きながら子育てする家庭への保育・育児支援(こども政策課)

事務事業名 [業務活動名]	子ども・子育て支援推進等事業 [第3期子ども・子育て支援事業計画策定事業]	担当課 グループ	こども未来課 計画・施設
会計・款項目	一般・03-02-01	戦略プロジェクト	

【R5担当課】こども政策課

1 事業概要

めざす成果	子ども・子育て支援新制度の趣旨を踏まえ、保育所等の教育・保育施設及び地域・家庭に対する子育て支援の充実を図る。
事業内容	子ども・子育て会議を開催し、子ども・子育て支援事業計画の進捗を管理する。また、子育て家庭のニーズを把握し、適切な施設・事業等を円滑に利用できるよう支援する。

2 実施内容

事業実績	令和7年度から11年度を計画期間とする第3期江南市子ども・子育て支援事業計画の策定にあたり、今後の教育・保育、子育て支援のニーズを把握し、基礎資料とするため、就学前児童、就学児童の保護者各1,800人を対象にアンケート調査を実施した。					
	決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額	
321,000			319,360		99.5%	
活動指標	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
						319,360
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	会議開催回数			回	2	2

3 取り組みにおける課題

課題	少子高齢化、核家族化の進展や、共働き世帯の増加に伴い、子育てに関するニーズが変化している。
----	---

－ II ひとづくり分野 －

働きながら子育てする家庭への保育・育児支援(こども政策課)

事務事業名 [業務活動名]	病児・病後児保育事業 [病児・病後児保育施設運営事業]	担当課 グループ	こども未来課 計画・施設
会計・款項目	一般・03-02-01	戦略プロジェクト	戦略政策②

【R5担当課】こども政策課

1 事業概要

めざす成果	病児・病後児保育施設を整備することにより、病気等の急性期及び回復期にある児童にとって、よりよい保育環境が提供されている。
事業内容	保護者の仕事と育児の両立を支援するため、病児・病後児保育施設を開設し、委託により運営する。

2 実施内容

事業実績	病気の急性期又は回復期にあつて集団保育ができない状態であり、かつ、保護者の就労等により家庭で保育できない児童を預かることで子育て世帯の支援を実施した。																													
	<table border="1"> <caption>令和5年度病児保育施設利用状況</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>利用人数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>31</td></tr> <tr><td>5月</td><td>27</td></tr> <tr><td>6月</td><td>42</td></tr> <tr><td>7月</td><td>34</td></tr> <tr><td>8月</td><td>32</td></tr> <tr><td>9月</td><td>35</td></tr> <tr><td>10月</td><td>28</td></tr> <tr><td>11月</td><td>35</td></tr> <tr><td>12月</td><td>33</td></tr> <tr><td>1月</td><td>27</td></tr> <tr><td>2月</td><td>38</td></tr> <tr><td>3月</td><td>28</td></tr> </tbody> </table>					月	利用人数(人)	4月	31	5月	27	6月	42	7月	34	8月	32	9月	35	10月	28	11月	35	12月	33	1月	27	2月	38	3月
月	利用人数(人)																													
4月	31																													
5月	27																													
6月	42																													
7月	34																													
8月	32																													
9月	35																													
10月	28																													
11月	35																													
12月	33																													
1月	27																													
2月	38																													
3月	28																													
決算状況	事業費(円)	予算額 11,177,000	決算額 9,183,000		執行率 82.2%																									
	決算額の内訳(円)	国庫支出金 2,835,000	県支出金 2,835,000	地方債	その他特定財源 780,000	一般財源 2,733,000																								
活動指標	指標名	単位	実績値	目標値																										
	病児・病後児保育施設	箇所	1	1																										

3 取り組みにおける課題

課題	風邪やインフルエンザの流行期には定員を超える利用申込みがあり、施設の増設を検討する必要がある。
----	---

働きながら子育てする家庭への保育・育児支援(こども政策課)

事務事業名 [業務活動名]	認可保育所等整備促進事業 [認可保育所等整備促進事業]	担当課 グループ	こども未来課 計画・施設
会計・款項目	一般・03-02-01	戦略プロジェクト	戦略政策②

【R5担当課】こども政策課

1 事業概要

めざす成果	必要な保育量が確保され、待機児童が減少するとともに、多様な保育サービスが提供されることにより、保護者の保育ニーズが充足されている。
事業内容	認可保育所等を整備する民間事業者に対し補助金を交付する。

2 実施内容

事業実績	民間事業者による保育の受け皿を増やし待機児童の解消を図るとともに、安心して子供を育てることができる体制を整備するため、施設の建設に係る費用を補助し、民間幼稚園の幼保連携型認定こども園への移行を支援した。					
	施設概要					
	名 称	幼保連携型認定こども園みどりの風幼稚園				
	種 別	幼保連携型認定こども園				
	所 在 地	江南市慈光堂町南192番地				
	対象/定員	0歳7か月～5歳児まで / 312人				
開園時間	月曜日から土曜日 7:30～18:30					
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		233,588,000		213,936,460		
決算状況	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
		165,634,000				48,302,460
活動指標	指標名		単位	実績値	目標値	
	認定こども園への移行		箇所	1	1	

3 取り組みにおける課題

課 題	年少人口が年々減少している一方で、乳幼児のいる世帯の共働き率は上昇しており、特に0歳から2歳までの子どもがいる世帯の上昇が顕著で、また、市の保育士が慢性的に不足しているため、待機児童が発生しやすい状況となっている。
-----	---

－ II ひとつくり分野 －

子育て不安の解消

事務事業名	子育て支援センター維持運営事業	担当課 グループ	子育て支援課
			子育て支援センター
会計・款項目	一般・03-02-01	主要な一般事業	

【R5担当課】こども政策課

1 事業概要

めざす成果	子育て家庭に育児支援を行うことにより、子育ての喜びや楽しみを持てるようになる。
事業内容	子育て家庭に対して、育児不安等への相談や子育てサークルの育成、支援、ほほえみ広場の開催及び情報誌の発行等を行う。

2 実施内容

事業実績	<p>子育て支援センターを拠点に、育児相談や親子のふれあいを深め、地域の親子の友達作りや情報交換の場としてサロンを運営した。</p> <p>初めてお母さんになった方を対象とした教室や父親の育児参加を図る「イクメン集まれ」による父子のふれあい遊び、保育園等を会場として親子のふれあいを深めるほほえみ広場を開催し、子育て家庭の支援に努めた。</p> <p>また、機関紙を発行し子育て情報の提供に努めた。新型コロナウイルス感染症の対応が5類に移行し、予約が必要なくなったこと、支援センターが複合施設に移転したことでサロンの利用者が増えた。</p>																																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th colspan="2">相談・支援件数</th> <th colspan="2">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>育児相談</td> <td colspan="2">3,043件</td> <td colspan="2">電話・面接・訪問</td> </tr> <tr> <td>センター利用（サロン）</td> <td>（親子）</td> <td>14,140組</td> <td>延べ</td> <td>29,713人</td> </tr> <tr> <td>ほほえみ広場（19会場82回）</td> <td>（親子）</td> <td>713組</td> <td>延べ</td> <td>1,545人</td> </tr> <tr> <td>お母さん教室</td> <td>全</td> <td>50回</td> <td colspan="2">10コース</td> </tr> <tr> <td>江南のイクメン集まれ</td> <td>年</td> <td>8回</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>子育て講座</td> <td>年</td> <td>4回</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>子育て講演会</td> <td>年</td> <td>1回</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>機関紙「ほほえみ」</td> <td>年</td> <td>4回</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>					区分	相談・支援件数		備考		育児相談	3,043件		電話・面接・訪問		センター利用（サロン）	（親子）	14,140組	延べ	29,713人	ほほえみ広場（19会場82回）	（親子）	713組	延べ	1,545人	お母さん教室	全	50回	10コース		江南のイクメン集まれ	年	8回			子育て講座	年	4回			子育て講演会	年	1回			機関紙「ほほえみ」	年	4回		
	区分	相談・支援件数		備考																																														
	育児相談	3,043件		電話・面接・訪問																																														
	センター利用（サロン）	（親子）	14,140組	延べ	29,713人																																													
	ほほえみ広場（19会場82回）	（親子）	713組	延べ	1,545人																																													
	お母さん教室	全	50回	10コース																																														
	江南のイクメン集まれ	年	8回																																															
	子育て講座	年	4回																																															
子育て講演会	年	1回																																																
機関紙「ほほえみ」	年	4回																																																
決算状況	事業費 （円）	予算額		決算額		執行率																																												
		38,526,000		37,960,525			98.5%																																											
決算状況	決算額の内訳 （円）	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源																																												
		13,732,000	4,382,000			19,846,525																																												
活動指標	指標名		単位	実績値	目標値																																													
	子育て支援情報の提供回数		回	4	4																																													
	お母さん教室・イクメン講座開催回数		回	58	58																																													
	運営委託施設数		施設	1	1																																													

3 取り組みにおける課題

課題	核家族化などで社会環境が変化し、保護者の子育てに対する身体的・精神的な負担が増大している。そのため、安心して子育てができる環境づくりを支援していく必要がある。
----	---

事務事業名	ファミリー・サポート・センター事業	担当課 グループ	子育て支援課
			子育て支援センター
会計・款項目	一般・03-02-01	主要な一般事業	

【R5担当課】こども政策課

1 事業概要

めざす成果	仕事や用事等の時に、保護者に代わり子どもの世話をするための援助が受けられる。
事業内容	依頼会員の内容に基づき、援助会員を紹介する。

2 実施内容

事業実績	会員による子育ての相互援助活動を実施した。																																									
	(R6年3月31日現在) 登録会員数 (単位：人)		活動依頼内容及び件数 (単位：件)																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>会員名</th> <th>会員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>依頼会員</td> <td>512</td> </tr> <tr> <td>援助会員</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>両方会員</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>602</td> </tr> </tbody> </table>	会員名	会員数	依頼会員	512	援助会員	46	両方会員	44	合計	602	<table border="1"> <thead> <tr> <th>活動依頼内容</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保育園・幼稚園の登園前の預かり及び送り</td> <td>204</td> </tr> <tr> <td>保育園・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>学童保育所の迎え及び帰宅後の預かり</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>学童保育所の登所前の預かりと送り</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>保育所・学校等休みの時の援助</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>子どもの習い事時の送り迎え</td> <td>408</td> </tr> <tr> <td>保護者等の外出の際の援助</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>保護者等の求職活動中の援助</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助</td> <td>99</td> </tr> <tr> <td>保護者等の冠婚葬祭による外出・他の子どもの学校行事の場合の援助</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>保護者等の病気、その他急用の場合の援助</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>165</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>989</td> </tr> </tbody> </table>				活動依頼内容	件数	保育園・幼稚園の登園前の預かり及び送り	204	保育園・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	68	学童保育所の迎え及び帰宅後の預かり	1	学童保育所の登所前の預かりと送り	3	保育所・学校等休みの時の援助	3	子どもの習い事時の送り迎え	408	保護者等の外出の際の援助	24	保護者等の求職活動中の援助	2	保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	99	保護者等の冠婚葬祭による外出・他の子どもの学校行事の場合の援助	1	保護者等の病気、その他急用の場合の援助	11	その他	165	合 計
会員名	会員数																																									
依頼会員	512																																									
援助会員	46																																									
両方会員	44																																									
合計	602																																									
活動依頼内容	件数																																									
保育園・幼稚園の登園前の預かり及び送り	204																																									
保育園・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	68																																									
学童保育所の迎え及び帰宅後の預かり	1																																									
学童保育所の登所前の預かりと送り	3																																									
保育所・学校等休みの時の援助	3																																									
子どもの習い事時の送り迎え	408																																									
保護者等の外出の際の援助	24																																									
保護者等の求職活動中の援助	2																																									
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	99																																									
保護者等の冠婚葬祭による外出・他の子どもの学校行事の場合の援助	1																																									
保護者等の病気、その他急用の場合の援助	11																																									
その他	165																																									
合 計	989																																									
決算状況	事業費 (円)	予算額 3,544,000	決算額 3,192,282		執行率 90.1%																																					
	決算額の内訳 (円)	国庫支出金 802,000	県支出金 748,000	地方債	その他特定財源 1,642,282																																					
活動指標	指標名		単位	実績値	目標値																																					
	ファミサポだより発行回数		回	3	3																																					

3 取り組みにおける課題

課 題	援助会員の新規登録者を増やしていく必要がある。
-----	-------------------------

－ II ひとつくり分野 －

子育て不安の解消

事務事業名 [業務活動名]	子育て世代包括支援センター兼子ども家庭総合支援拠点運営事業 [子育て世代包括支援センター兼子ども家庭総合支援拠点運営事業]	担当課 グループ	子育て支援課 子ども家庭センター
会計・款項目	一般・03-02-01	戦略プロジェクト	戦略政策②

【R5担当課】子ども政策課

1 事業概要

めざす成果	妊娠準備期から子育て期にわたる切れ目のない包括的な子育て支援を提供する場の整備及び虐待予防を行う。
事業内容	育児に対して孤立感を感じている保護者や養育等に支援が必要な家庭に、相談の場の提供と関係機関との連携による、適切な支援を図る。

2 実施内容

事業実績	子育て世代包括支援センター兼子ども家庭総合支援拠点から子ども家庭センターと名称をかえ、要保護児童対策地域協議会とともに、児童虐待予防や早期発見などに取り組んだ。健康づくり課の母子保健機能、教育・保育施設や医療機関などの関係機関と連携し、切れ目のない子育て支援を行った。							
	子ども家庭センター 月別相談件数一覧 (単位:件)							
	種類 月	養護相談		保健相談	障害相談	非行相談	育成相談	その他
		児童虐待	その他					
	4月	3	0	0	0	0	6	6
	5月	13	2	0	0	0	12	7
	6月	8	1	0	1	0	6	13
	7月	13	1	0	0	0	4	8
	8月	5	6	0	0	0	6	4
	9月	10	6	0	0	0	7	6
	10月	12	2	0	1	0	3	9
	11月	9	3	0	0	1	4	2
	12月	14	8	0	0	0	5	7
	1月	12	5	0	0	0	4	6
2月	11	3	0	0	0	10	7	
3月	4	2	0	1	0	7	3	
計	114	39	0	3	1	74	78	
決算状況	事業費 (円)	予算額 5,815,000		決算額 5,526,850			執行率 95.0%	
	決算額の内訳 (円)	国庫支出金 2,923,000	県支出金 1,581,000	地方債	その他特定財源	一般財源 1,022,850		
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値		
	母子保健型との連絡会議の開催			回	12	12		

3 取り組みにおける課題

課題	子育て世代が抱える多種多様な課題に対応するため、国が示す子育て支援策や近隣市町の施策を参考に、子育て支援事業を充実させていく必要がある。
----	--

事務事業名	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金支給事業	担当課 グループ	こども未来課
[業務活動名]	[低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金支給事業]		こども育成
会計・款項目	一般・03-02-01	戦略プロジェクト	

【R5担当課】こども政策課

1 事業概要

めざす成果	食費等の物価高騰の影響による子育て負担の増加に対する生活の支援が行われている。
事業内容	支給対象者に特別給付金を支給する。

2 実施内容

事業実績	対象児童2,118名に対し、105,900,000円の生活支援特別給付金を支給した。					
	対象児童者及び支給実績一覧					
	ひとり親世帯分					
	項目	対象児童数 (人)	支給額 (円)			
対象 令和5年3月分 児童扶養手当受給者等	1,066	53,300,000				
事業実績	ひとり親世帯以外分の低所得の子育て世帯分					
	項目	対象児童数 (人)	支給額 (円)			
	対象 令和4年度中に実施した給付金の 支給対象者であった者等	1,052	52,600,000			
	決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額	
144,304,000			130,375,060		90.4%	
決算額の内訳 (円)		国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
	125,318,000				5,057,060	
活動指標	指標名		単位	実績値	目標値	
	特別給付金に関する広報		回	2	1	

3 取り組みにおける課題

課題	食費等の物価高騰に直面し、影響を受けている子育て世帯を支援する観点から、臨時で特別の給付金を支給するものであったが、今回の事務のノウハウや課題等をまとめ、今後の同様の給付金事業に活かしていく必要がある。
----	---

－ II ひとつくり分野 －

遊びを通じた楽しく豊かな子育ての実現

事務事業名 [業務活動名]	児童館等整備等事業 [児童館((仮称)多世代交流プラザ)整備事業]	担当課 グループ	こども未来課 計画・施設
会計・款項目	一般・03-02-01	戦略プロジェクト	

【R5担当課】こども政策課

1 事業概要

めざす成果	老人福祉センターの建替えに伴い、子どもたちや高齢者、外国人など多世代等が集うための拠点となる多世代・多文化交流施設として整備する。
事業内容	老人福祉センターの建替えに伴い、交通児童遊園、古知野児童館、藤ヶ丘児童館を統合し、老人福祉センターの解体後の跡地に移転・複合化する。

2 実施内容

事業実績	建設予定地の地質調査を実施するとともに、(仮称)多世代交流プラザ建設設計委託契約を締結した。					
	 <p>(イメージ図)</p>					
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		14,961,800		1,733,820		
決算状況	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
				1,554,000		179,820
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	地質調査			件	1	1

3 取り組みにおける課題

課題	雨天でも体を動かせる遊戯室や、乳幼児とその保護者が安心して利用できる保育室、中高校生の来館も想定した図書室・学習室など、児童館に対するニーズが多様化している。
----	---

事務事業名	児童館活動事業	担当課 グループ	子育て支援課
			放課後児童支援
会計・款項目	一般・03-02-01	主要な一般事業	

【R5担当課】こども政策課

1 事業概要

めざす成果	児童厚生員を配置し子育て中の親子を支援する活動を行うことで、子どもに最善の利益が保証されている。また、健全な遊びの行事等を通して、子どもの能力の発達を援助できている。
事業内容	児童に対し安心・安全な居場所を提供し、児童向けの行事を開催する。

2 実施内容

事業実績	児童館合同で児童館まつりを交通児童遊園で、卓球大会を草井地区学習等供用施設で、将棋大会を古知野北学童保育所で開催した。また、親と子の遊びの広場や創作教室を各児童館等で開催し、親子のふれあいや児童館等の交流の機会を設けた。					
	令和5年度の児童館利用状況 (単位：人)					
	施設名		開館日数	年間延べ利用者数	1日平均	
	交通児童遊園	359日	11,585	32.3		
	古知野児童館		16,453	45.8		
	藤ヶ丘児童館		10,611	29.6		
	計		38,649	107.7		
	施設名	活動日数	年間延べ利用者数	1日平均		
	草井地区学習等供用施設	43日	424	9.9		
	古知野北学童保育所内	42日	263	6.3		
	計		687	16.2		
決算状況	事業費 (円)	予算額	決算額		執行率	
		18,084,000	15,529,331		85.9%	
	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
					22,000	15,507,331
活動指標	指標名		単位	実績値	目標値	
	児童館等行事の開催件数		件	518	360	

3 取り組みにおける課題

課題	コロナ禍以前の利用者までは回復していないが、来館者は徐々に増えてきている。子どもたちや、その保護者が参加しやすい児童館の活動行事を検討し、PRを行っていく必要がある。
----	---

－ II ひとつくり分野 －

遊びを通じた楽しく豊かな子育ての実現

事務事業名 [業務活動名]	放課後子ども総合プラン事業(放課後児童健全育成) [放課後子ども総合プラン事業(放課後児童健全育成)]	担当課 グループ	子育て支援課 放課後児童支援
会計・款項目	一般・10-01-03	戦略プロジェクト	戦略政策②

【R5担当課】こども政策課

1 事業概要

めざす成果	児童に対して児童館等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えることにより、安心・安全な居場所が確保されている。
事業内容	授業終了後、土曜日及び長期学校休業日に就労等で保護者のいない児童に対し、適切な遊び及び生活の場を与え、児童の健全な育成を図る。

2 実施内容

事業実績	市内小学校区において、就労等により保護者が昼間家にいない小学6年生までの児童を対象として、授業終了後や長期学校休業日等に放課後児童支援員の活動支援のもと、学童保育を実施し、適切な遊びや生活の場を提供した。					
	令和5年度学童保育利用状況 (単位：人)					
	施設名	登録定員	平均出席者数 (平日)	平均出席率 (平日)		
	古知野東小学校学童室	120	79.9	59.0%		
	古知野西学童保育所	70	27.9	48.4%		
	古知野南学童保育所	168	87.1	56.5%		
	古知野北学童保育所	120	55.2	55.7%		
	布袋学童保育所	140	101.3	56.5%		
	布袋北学童保育所	88	56.2	56.1%		
	宮田小学校学童室	80	51.3	52.5%		
	草井地区学習等供用施設	62	29.2	62.8%		
	藤里学童保育所	62	14.3	56.8%		
門弟山小学校学童室	80	47.2	53.2%			
決算状況	事業費 (円)	予算額 129,811,000		決算額 107,946,453		執行率 83.2%
	決算額の内訳 (円)	国庫支出金 27,213,000	県支出金 18,508,000	地方債	その他特定財源 44,813,650	一般財源 17,411,803
活動指標	指標名		単位	実績値	目標値	
	受け入れ学年		年生	6	6	
	待機児童数		人	19	0	

3 取り組みにおける課題

課題	共働き世帯の増加などにより、学童保育への関心が高まっており待機児童も増加していることから、受け入れ可能な施設の確保とともに、放課後児童支援員(補助職)の確保が必要である。
----	---

事務事業名 [業務活動名]	放課後子ども総合プラン事業(放課後子ども教室) [放課後子ども総合プラン事業(放課後子ども教室)]	担当課 グループ	子育て支援課 放課後児童支援
会計・款項目	一般・10-01-03	戦略プロジェクト	戦略政策②

【R5担当課】こども政策課

1 事業概要

めざす成果	放課後の子どもたちの安全で健やかな居場所が確保され、文化活動や地域住民との交流活動が進んでいる。
事業内容	次代を担う人材を育成するため、全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験活動を行うことができるよう、学童保育との一体型を中心とした放課後子ども教室の計画的な整備等を進める。

2 実施内容

事業実績	令和4年度から放課後子ども教室は全小学校区で開室している。コロナ禍で実施できていなかった、放課後児童健全育成事業と一体的に連携して行う共通プログラムを再開した。					
	令和5年度放課後子ども教室開室状況 (単位：人)					
	学校名	登録定員	平均出席者数	平均出席率		
	古知野東小学校	91	47.6	52.2%		
	古知野西小学校	47	26.2	55.7%		
	古知野南小学校	50	26.8	54.0%		
	古知野北小学校	40	23.1	57.5%		
	布袋小学校	47	22.4	47.7%		
	布袋北小学校	40	20.8	52.2%		
	宮田小学校	92	55.8	60.4%		
	草井小学校	43	24.6	57.1%		
藤里小学校	56	14.1	67.6%			
門弟山小学校	35	21.9	62.2%			
決算状況	事業費(円)	予算額	決算額		執行率	
		24,334,000	22,051,416		90.6%	
決算状況	決算額の内訳(円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
			11,449,000			10,602,416
活動指標	指標名		単位	実績値	目標値	
	放課後子ども教室開室日数(1教室当たり)		日	132	132	

3 取り組みにおける課題

課題	放課後子ども教室は、子どもたちに様々な体験活動及び地域の住民との触れ合いを目的としていることから、地域のボランティアの活用や発掘が必要である。
----	---

－ II ひとつくり分野 －

働きながら子育てする家庭への保育・育児支援(保育課)

事務事業名	保育園保育等事業	担当課 グループ	こども未来課
			保育
会計・款項目	一般・03-02-02	主要な一般事業	

【R5担当課】保育課

1 事業概要

めざす成果	家庭の保護者にかわって保育を行うことにより、保護者の就労、病気時などの場合において子育ての負担軽減となる。
事業内容	通常保育を行うとともに、一時保育、特別支援保育、乳幼児保育を行い、給食の提供、通常保育時間の前後の延長保育を実施する。

2 実施内容

事業実績	公立保育園18園を良好に運営するため、保育運営方針の決定を行うとともに、1,828人の入園希望者に対して入園決定、保育料の決定・徴収を行った。 一時保育を2園で、特別支援保育を11園で、0歳児保育(7カ月目から)を10園で実施した。							
	保育所(令和6年3月1日現在)							
	区分	5歳児	4歳児	3歳児	1・2歳児	0歳児	計	うち特別支援
	保育の実施人員	420	397	378	467	39	1,701	123
一時保育実施園	宮田東、中央							
特別支援保育実施園	草井、宮田、藤里、古知野北、あずま、門弟山、中央、古知野南、古知野西、布袋北、布袋西							
0歳児保育実施園	草井、宮田東、宮田、古知野中、中央、古知野西、布袋北、布袋西、布袋、布袋東							
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率		
		694,288,000		645,174,317		92.9%		
決算状況	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源		
		2,669,239	8,193,000		92,738,048	541,574,030		
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値		
	保育実施日数			日	293	293		

3 取り組みにおける課題

課題	核家族化や女性の社会進出により、低年齢児の保育ニーズが増加していることから、年度途中で3歳未満児の待機児童が発生している。また、令和6年4月1日から施行された保育士の新たな配置基準に対応した保育士の配置を行うための人員確保が必要となっている。
----	---